中学校第４回入試を終えて

1月18日(木)、第４回入試が本校で実施されました。今回も多くの受験生を迎えることができ、大変感謝しております。受験生の皆さん、大変お疲れ様でした。

先ずは、今回の試験で合格された受験生の皆さん、誠におめでとうございます！
努力が報われましたね。ここまで本当によく頑張りました。本校で共に学べる日々を、今から心待ちにしています。

さて、中学入試も佳境を迎え、本校の入試もあと１回を残すのみとなりました。これまでに結果が出た人、努力はしているけれどまだ思うような結果が出せていない人、様々だと思います。
２０２３ワールド・ベースボール・クラシックで日本を優勝に導いた大谷翔平選手は、
「自分の夢に、自分で限界を設けていない？ 『まだまだいける！』 と思うだけで未来は変わる！」と言っていたそうです。
残念ながら今回十分な成果を上げられなかった受験生の皆さんにアドバイスです。
根拠なんかなくていい。ただ「そう思うからそうなる」と暗示をかけてみましょう。
うまくいくときも、いかないときも、今やることはただ１つです。
努力していても結果が伴わないときは誰にでも必ずあります。そこであきらめるか前を向き続けるかで皆さんの未来は変わります。絶対大丈夫！

能力は無限、時間は有限
学力は試験当日まで伸びる！
粘れ！輝け！ 受験生!!

城北埼玉中学･高等学校
校長　森泉秀雄

＜入試問題のコメント・講評＞

～第４回入試～

【国語】

一 ～五　言葉に関する出題

漢字の読み書き・四字熟語の意味など、言葉に関して広く出題しました。
良い言葉をたくさん身につけることで、ものの見方や考え方が広がったり、深まったりします。
難しいと思った人もいるかもしれませんが、入学後、６年間かけてゆっくり楽しく一緒に学んでいきましょう。

六　長文問題

「間柄（あいだがら）」という言葉にあらわされる、日本人のこころ、日本の文化について書かれた説明的文章から出題しました。少し難しいかとも思いましたが、みなさんとてもよくできていました。

おわりに
城北埼玉中学校の入学試験も残すところあと１回となりました。第５回入学試験の国語の出題形式はこの第４回とほぼ同じです。
私たちは最後まで受験生のみなさんの頑張りを応援しています。期待しています。

【算数】

１　小問集合です。

計算問題は、前から順に計算するまえに、どのような工夫ができるのか考えるようにしましょう。

また、少数の計算は小数点の位置に注意が必要です。

オーソドックスな問題が多く解きやすかったと思います。

２，３，４

大問形式の問題でした。いずれの問題も素直な問題だったためか、採点していて良くできていたように感じました。問題の意図は分かっていたものの、不注意で答えの数値がズレてしまったように感じた解答があったので、そのようなケアレスミスが無くなるよう、注意深く問題に取り組むようにしてください。

２月４日の入試は今回同様に、大問が4題、全体的な小問数は２０問前後となります。基本的な問題を取りこぼさないように、問題演習に取り組みましょう。

いよいよ城北埼玉中学校の受験は最終回になりますが、最後まで体調管理に気を付けて頑張ってください。